

ほぼ日代表の糸井重里が、保有株式の一部である約 19,000 株を、 ほぼ日で働くメンバー全員に無償譲渡します。

株式会社ほぼ日（本社：東京都千代田区神田錦町、代表取締役社長：糸井重里、以下当社）の創業者であり代表取締役社長の糸井重里は、自身の保有株式の一部を、当社で働くすべてのメンバー約 190 名を対象に、1人 100 株ずつ無償譲渡（贈与）することにいたしました。

当社は、1979年12月に有限会社東京糸井重里事務所として設立し、1998年6月6日にウェブメディア「ほぼ日刊イトイ新聞」を創刊しました。その後、2002年10月に株式会社東京糸井重里事務所に組織変更、2016年12月に株式会社ほぼ日に社名を変更し、2017年3月には東京証券取引所 JASDAQ 市場（現・スタンダード市場）に上場いたしました。

1998年に創刊した「ほぼ日刊イトイ新聞」は、本日で25周年を迎えました。創刊以来、オリジナルの読みものを無料でお届けしながら人々の集う「場」をつくり、そこで「ほぼ日手帳」をはじめとした様々な商品を企画・販売することで収益を得て成長してまいりました。今では、読みものや商品に限らず、乗組員（※）が自由な発想で日々新しいコンテンツを企画・開発しています。このたびの25周年を記念とした乗組員への株式贈与について、糸井重里は下記のとおりその思いを述べています。

「創刊25周年の記念品としてなにがいいか考えて決めました。鉢植えの苗木（株）を、いっしょに仕事をしているすべての仲間に持ってほしい。これからも、いっしょにこの果樹園（ほぼ日）を育てていきましょう。」（糸井重里）

※当社では、当社で働くメンバーのことを、同じ1つの船に乗り、互いに協力しあって船を前に進めていく仲間という意味を込めて「乗組員」と呼んでいます。

株式贈与の概要

対象者	約 190 名（役員、正社員、契約社員、アルバイト、業務受託者、派遣社員等）
贈与する株式数	約 19,000 株（時価総額 約 6,600 万円 ※2023年6月5日時点）
実施時期	2023年8月予定

株式会社ほぼ日について

会社名：株式会社ほぼ日（<https://www.hobonichi.co.jp/>）

所在地：東京都千代田区神田錦町 3-18 ほぼ日神田ビル

創業日：1979年12月24日

代表者：代表取締役社長 糸井重里

事業内容：

- ・ウェブサイト「ほぼ日刊イトイ新聞」、ウェブストア「ほぼ日ストア」のコンテンツ制作、運営
- ・「ほぼ日手帳」、「ほぼ日のアースボール」等の商品やブランドの企画・開発・販売
- ・その他、「生活のたのしみ展」「ほぼ日曜日」「ほぼ日の学校」「ドコノコ」など、多様な場とコンテンツを企画・運営

【本件に関するお問い合わせ先】株式会社ほぼ日 管理部 IR 担当：ir@1101.com